

【講義】 授業づくりの実際

北斗市立大野小学校教諭
佐藤 敦

この講義は、令和6年度（2024年度）特別支援教育基本セミナーで収録したものです。

大野小学校の特別支援学級の概要

- ①特別支援学級「サポート教室」
 - ・病弱・身体虚弱 1学級 1名
 - ・知的障がい 1学級 6名
 - ・自閉・情緒障がい 2学級 12名
- ②学校生活の主たる活動場所を、通常の学級においている児童も。（登校後や朝の会、給食・掃除など）
- ③実態に応じて、交流及び共同学習に取り組む児童も。（社会や理科、外国語活動、芸体系教科など）



北斗市立 大野小学校

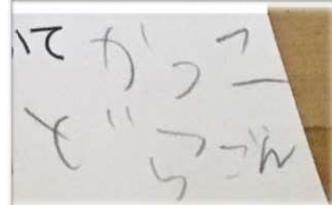
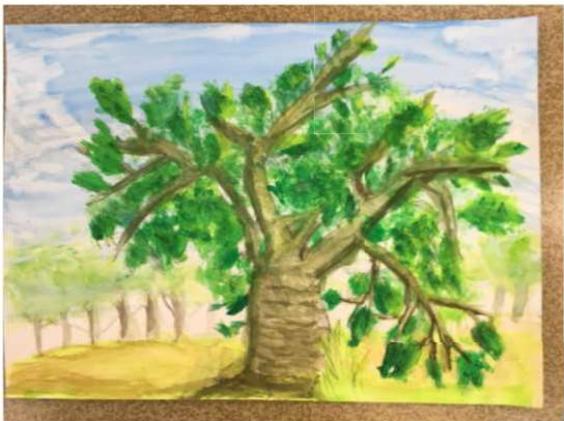
①児童数		283名
②学級数	通常の学級 11学級	264名
	特別支援学級…4学級	19名
	通級指導教室…2教室	
	（今年度より他校巡回指導も）	

内容

- 1 障がいの状態や発達の段階等に応じた教科等の指導や自立活動の指導の実際
- 2 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じるための「個別の指導計画」及び「個別の教育支援計画」の効果的な活用
- 3 まとめ

(1) 児童の実態について

- ①現在、小学校4年生女子
- ②入学時は、通常の学級に在籍。入学当初から、学習や生活で困難さが見られていた。
- ③2年時に、定期的に保護者と面談を続ける。教育支援委員会で在籍の変更を検討する。
- ④3年時から、自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍となる。

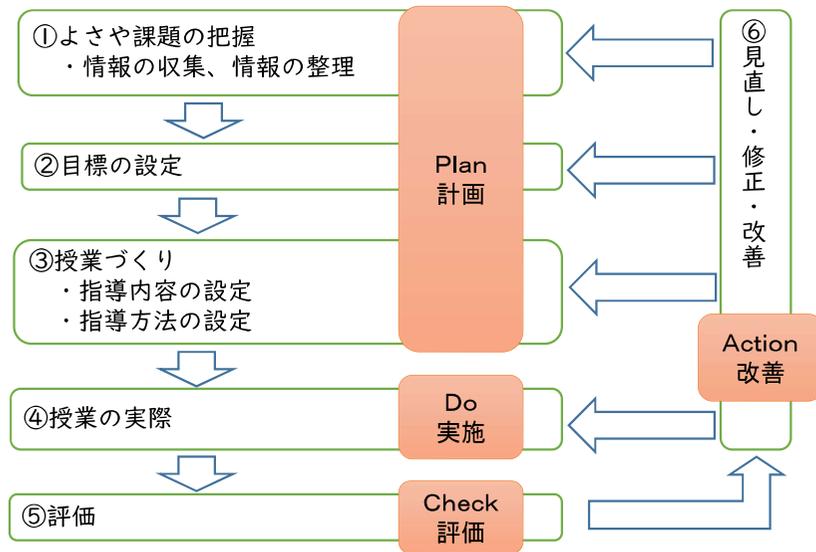


(1) 児童の実態について (続き)

- ⑤心理検査結果から
- ⑥好きなこと・もの
 - ・絵を描くこと
 - ・カービィやすみっコぐらし
- ⑦苦手なこと、難しいこと
 - ・一斉の指示を聞き取ること
 - ・文字(特に漢字)を書くこと、読むこと
 - ・忘れ物が多いこと



(2) 授業づくりを行っていく上で



(3) 授業づくりの実際

①よさや課題の把握 (情報の収集、情報の整理)

- 子どものよさ(特性)を捉える
 - ・得意なこと、興味・関心があることはなにか
 - ・その子らしさ、持ち味は何か など

- 子どもの課題を捉える
 - ・困難なこと・困難の原因は何か
 - ・できること、できそうなことは何か
 - ・どのようにしたらできそうかなど

- ・タブレットは好き
- ・ゲームが好き
- ・絵が得意
- ・文字を書くことは苦手
- ・集中はなかなか続かない
- ・間違い直しは苦手
- ・数唱は苦手

(3) 授業づくりの実際

②目標の設定

「九九を唱えることができる」
「かけ算のしくみを絵で表現する」

●評価しやすい表現

- ・マークをつける
- ・選ぶ
- ・下線を引く
- ・丸で囲む
- ・口頭で繰り返す
- ・音読する
- ・空白を埋める
- ・述べる
- ・描く
- ・書く など

●評価にくい表現

- ・生み出す
- ・学習する
- ・認識する
- ・理解する
- ・興味をもつ
- ・知る
- ・味わう
- ・好む
- ・感じる
- ・楽しむ など

(3) 授業づくりの実際

③授業づくり (指導内容と指導方法の設定)

- 本見のよさ・強みを生かす！
 - ・特性に応じた教材・教具の活用

タブレットを使おう！

- 終わりを明確に！
 - ・何を、どのくらい、どうしたら終わりがかを提示

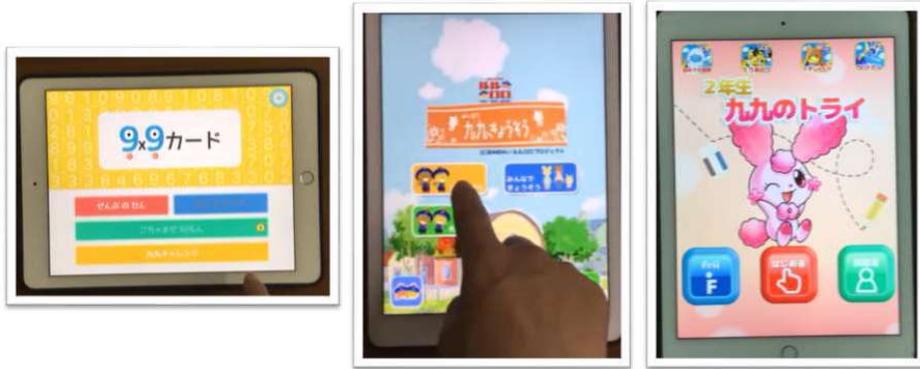
・スケジュールに書く！
・できてできなくても、一回やったら終わり！

- できたらうれくなるしなを！
 - ・トークン・エコノミー法を活用

できたら、ごほうびの時間をとる！

(3) 授業づくりの実際

④-1 授業の実際（アプリの活用）



iPadアプリ「9x9カード」

「ルルロロ九九」

「九九のトライ
for ガールズ」

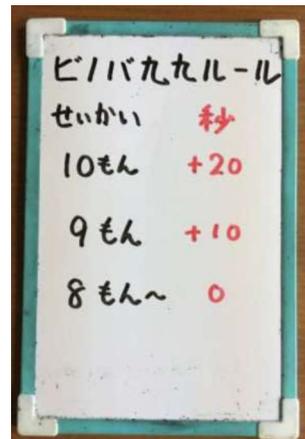
(3) 授業づくりの実際

④-3 授業の実際（トークンエコノミー法の活用）

- トークンエコノミー法とは？
 - ・一定の課題を正しく遂行できたときに、あらかじめ約束した条件に従って報酬を与える。
 - ・目標とする行動を強化するために活用される。

目標設定は、**子どもが納得**できるように！

分かりやすく提示する(色や大きさ)。

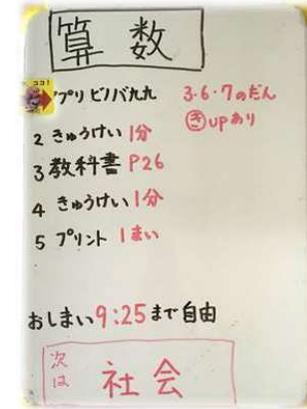


(3) 授業づくりの実際

④-2 授業の実際（スケジュールの工夫）



- 活動の終わりの提示の仕方は？
 - ・はがす
 - ・消す
 - ・示す など



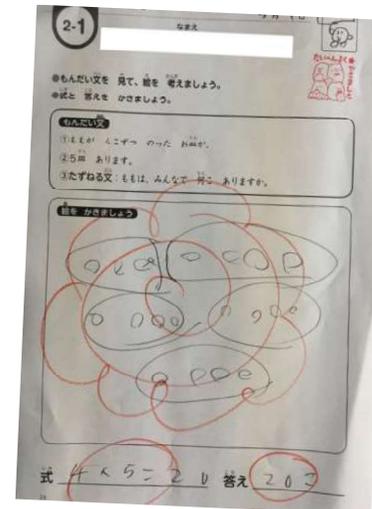
- 必要な情報は？
 - ・何をやる？
 - ・どこまでやる？
 - ・いつまでやる？
 - ・終わりは？ など

- 見やすさ・わかりやすさは？
 - ・色で分ける。
 - ・イラストで提示。
 - ・写真で提示。 など

子どもが**スムーズに活動**するために、**最小限の情報**を分かりやすく！

(3) 授業づくりの実際

④-4 授業の実際(その他の取り組み)



算数文章題イメージトレーニング
ワークシート②かけ算・わり算

(3) 授業づくりの実際

⑤ 評価

●評価のポイント

- ・何が理解できたか？
- ・何ができるようになったか？
- ・どのようにして取り組んだか？

何が習慣として身に付き、生活に生かせるようになったか？

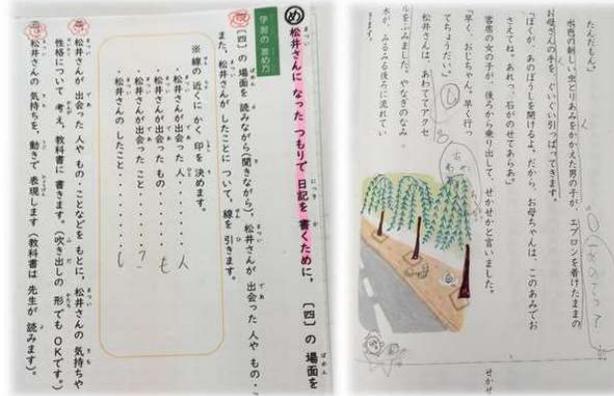
3年生当初	現在
<ul style="list-style-type: none"> ・二の段と五の段しか正確に唱えることが難しかった。 ・文章題から立式が苦手だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ唱えられるようになった。(7×6と6×7は時々間違う) ・絵で表すことができるようになった。 ・3年生の単元「かけ算の筆算」の単元テストは九割の正答率

(4) 教科指導の実際

① 書くことが苦手な子には…

●ワークシートの活用

- ・書く量を考慮
- ・やることを提示(～しますの文例)
- ・終わったら花丸をつける。(終わりを分かりやすく)
- ・教科書へ書き込む。



本児のノート
(オリジナル)

小学国語(4年上)
「白いぼうし」より

(3) 授業づくりの実際

⑥ 見直し・修正・改善

●目標を達成することができた

- ・次の段階の目標を設定し、指導する。
- ・目標を達成することができた要素を、次の指導でも生かす。

タブレットは今後も有効的だね！

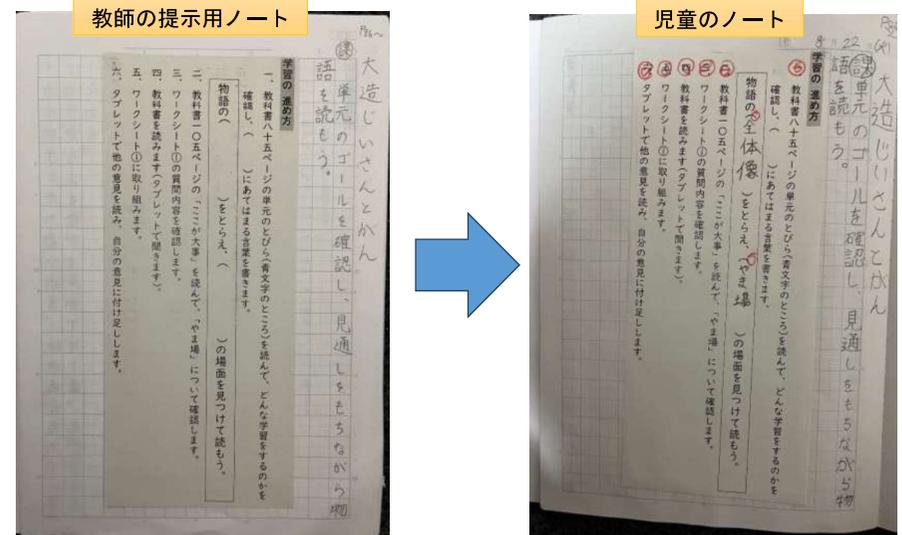
●目標を達成することができなかった

- ・指導方法を工夫・改善する。
- ・達成可能な目標設定をする。

適切な評価の時期を設定しよう！

(4) 教科指導の実際

② 見通しをもたせる(学習の進め方を提示)



教師の提示用ノート

児童のノート

(4) 教科指導の実際

③見通しをもたせる (学習の順番を提示)

① ② 日本の貿易では、どのようなことで原料や部品を輸送しているのだから?

③ ④ ク・クから、成田空港が貿易が多い、港の貿易が多い、港の近くに工場がある、港の近くにコンビナートがある

⑤ ⑥ 日本の貿易は、船やトラックが使われている。日本の貿易が色々とあがってきた。

品名	長所	短所
自動車	大量に運べる	航空機より、時間がかかる
コンテナ	荷物の種類がいろいろある	費用がかかる
原由	費用をおさえることができる	
航空機	小口の荷物を短時間で運べる	費用がかかる
カメラ	短時間で運べる	
医薬品	傷を早く治療できる	
食料品	新鮮なものを運べる	
生品	荷物の積みこみやすさ	道路が通っていないところがある
トラック	道路が通っていないところがある	
コンテナ	決められた場所から決められた場所へ運べる	決められた場所へしか運べない
石	決められた場所から決められた場所へ運べる	
セメント	決められた場所から決められた場所へ運べる	

(4) 教科指導の実際

④考える時間の確保 (書く量の軽減)

① ② 線対称な図形をかきましょう。

③ ④ 線対称な図形の性質を使った、線対称な図形のかき方を考えよう。

⑤ ⑥ 線対称な図形をかくには、次の線対称な図形の性質を使う。

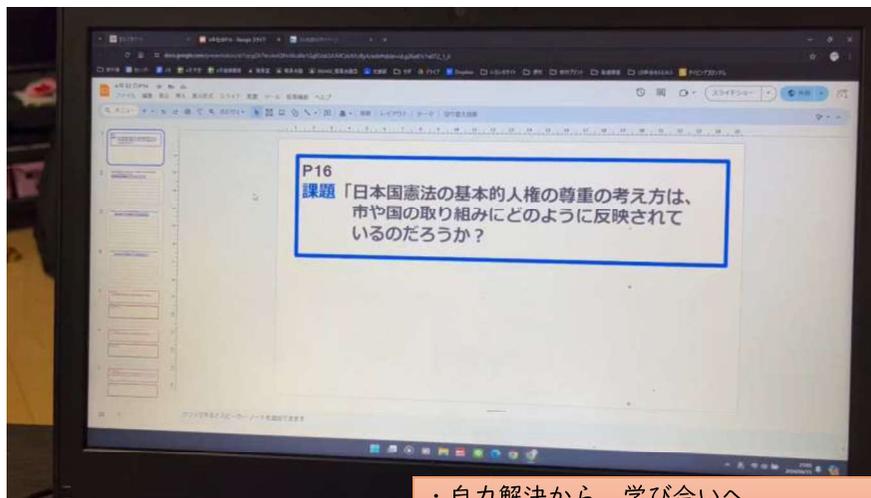
- ・頂点と対称の軸は、 に交わる。
- ・対称の軸と2つの点までの長さが 。

・ 緑枠の部分のをり付けし、書く量を軽減。

・ 書く時間<考える時間

(4) 教科指導の実際

⑤-1 デジタル教材の活用 (google スライド)



- ・ 自力解決から、学び合いへ。
- ・ 他者と簡単に共有できるツールの活用。

(4) 教科指導の実際

⑤-2 デジタル教材の活用 (活動の実際)

Q.憲法では、他にどのような国民の権利を保障しているのだろうか？(2ページ目)

調べる方法..... 教科書P17 や [NHK for School](#)

- ・ 仕事について働く権利【第27条】
- ・ 住居や移転、職業を選ぶ自由【第22条】
- ・ 健康で文化的な生活を営む権利【生存権】 【第25条】
- ・
- ・ 税金を納める義務【第30条】
- ・
- ・

(4) 教科指導の実際

⑤-3 デジタル教材の活用(デジタル教科書の活用)



- ・映像から学ぶ良さを活用。
- ・字幕や読み上げるスピードも調節可能。

(4) 教科指導の実際

⑤-4 操作的な活動を通して学べる教材の活用



- ・操作(合わせる)して体験的に学ぶことができる。
- ・カードの取り合いっこなど、遊びを通じて学ぶことができる。

(4) 教科指導の実際

⑤-5 分かりやすい教材の活用



- ・教科書の内容も扱っている。
- ・解答には指導のポイントも記載されている。
- ・問題量もちょうどよい!

(4) 教科指導の実際

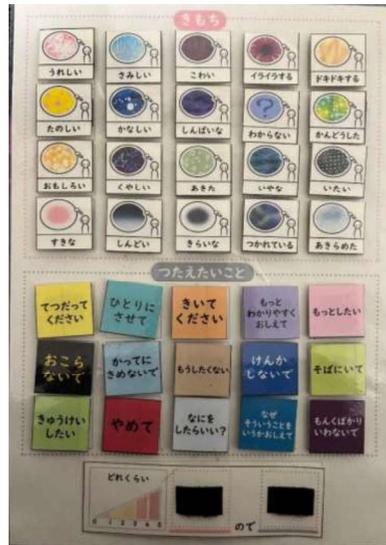
⑤-6 興味・関心の持てる教材の活用



- ・遊びを通じて話を聞く力を育むことができる。
- ・集中力、思考力、推理力を育むこともできる。

(5) 自立活動の実際

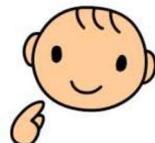
③言葉で自分の気持ちを伝えるのが苦手な子に対して



●コミュニケーションボードの活用
 どのように自分の思いを相手に伝えるのかを一緒に考える。

自分の気持ちの状態と、相手にしてほしいことを伝えられるツール。

言葉でなくても、指差しなどでも伝えられる場合も。

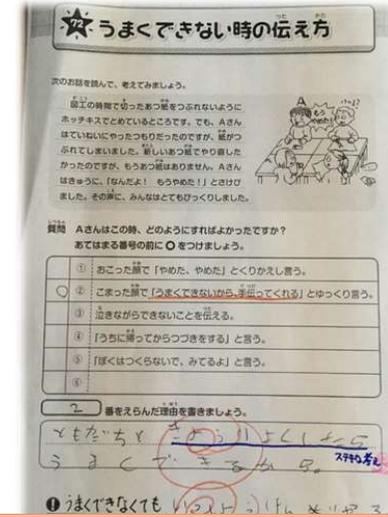


ドロップス・シンボル



(5) 自立活動の実際

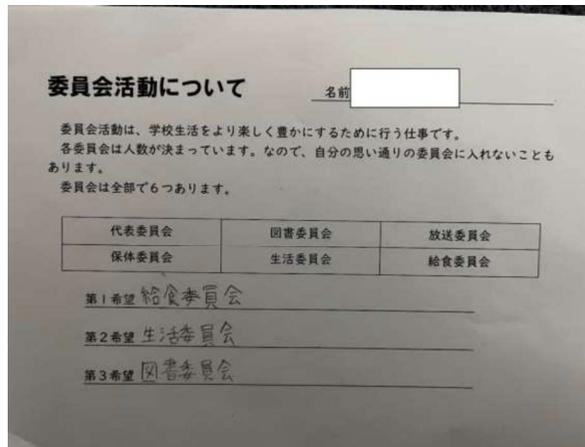
④対人関係やコミュニケーションに課題がある子に対して



この他に、自己認知・コミュニケーションスキル編や思春期編もあり。

(5) 自立活動の実際

⑤不安が強い子、気持ちの切り替えが苦手な子



キャロル・グレイ コミック会話

(5) 自立活動の実際

⑥遊びを通じて体験的に学ぶ



・勝ち負けにこだわらず、みんなで楽しく活動できる時間を共有する。
 ・共同注意(他者と関心を共有する事物や話題へ、注意をむける)

(6) その他

いろいろな教材が必要！ でも…

noikiiki

<https://noikiiki.info/>

特別支援教育わくわく教材

<https://kyozaisupport.com/>

ぶりんと きっず

<https://print-kids.net/>

ちびむすドリル

<https://happyilac.net/>

学習プリント.com

<https://xn--fdk3a7ctb5192box5b.com/>

(2) 個別の指導計画

「個別の教育支援計画」を踏まえ、一人一人の指導目標、指導内容や方法を具体化し、きめ細やかに指導するために作成する。

PDCAサイクルによる見直しを行いながら、次期への方向性を検討し、適切な指導や必要な支援を進めていく。

令和●(202●)年度 前期 個別の指導計画 氏名: ●●●● 学年: ●学年

	目 標	指導や支援の内容、方法	評価及び次期への方向性
自立活動			
国語			
社会			
算数			
理科			
図工・音楽・体育			
外国語・総合学習			
特別活動			

(1) 個別の教育支援計画

個別の教育支援計画(本人・保護者の希望及び長期目標)

○ 氏名等

氏名	性別	作成時 学年	学校名	北斗市立大野小学校
作成者	作成日	※長期目標の期間は1年とする。		

○ 本人・保護者の希望

	現在の希望	将来の希望
本人		
保護者		

○ 長期目標・設定の理由・評価

長期目標	設定の理由
評 価	

本人や保護者の願いをもとに学校が中心となって作成する。
保護者と学校が本人を中心に据えて一緒に作成することで、共通認識のもと、よりよい指導や支援につなげていく。

(3) 個別の教育支援計画と個別の指導計画の活用

- ①学びの連続性を保障し、一貫性のある切れ目ない指導や支援を行うための引継ぎ資料として
- ②子どもの成長や記録の蓄積として
- ③関係者同士の指導・支援方法の共通理解ツールとして

私が大切にしていること

- ①たくさんの指導・支援方法を身につけよう！
(先輩教師、書籍やインターネット、学習会や研修会など)
- ②PDCAサイクルで常に授業改善を！
(指導・支援方法は一つの手段。その手段が適切か、一人で悩まず相談する。それがチームの力になる！)
- ③本児の思いを大切にした支援を！
(先生がその子をどう思っているかを子どもは、敏感に感じ取ります。子どもの良さや強みを大切にしよう！)

※指導者の良さや強みも大切に！

ご清聴ありがとうございました

